



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 中部飼料株式会社
 コード番号 2053 URL <http://www.chubushiryu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久光 正郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 牛田 豊 TEL 052-562-2012
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	43,933	3.0	1,711	205.8	1,861	180.3	1,273	173.5
29年3月期第1四半期	42,662	12.2	559	△39.1	663	△37.2	465	△35.9

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,656百万円 (549.8%) 29年3月期第1四半期 254百万円 (△66.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	41.99	—
29年3月期第1四半期	15.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	72,954	48,847	66.1
29年3月期	74,218	47,524	63.2

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 48,217百万円 29年3月期 46,895百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	9.00	—	11.00	20.00
30年3月期	—				
30年3月期(予想)		10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	174,500	2.0	4,800	0.4	5,000	0.2	3,500	2.2	115.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	30,371,908株	29年3月期	30,371,908株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	54,457株	29年3月期	54,347株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	30,317,504株	29年3月期1Q	30,298,189株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善など緩やかな回復基調にありますが、各国の経済・通商政策の動向や新興国経済の減速懸念など、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

飼料業界におきましては、前第1四半期は、原料価格の下落を上回る大幅な値下げを行ったことから非常に厳しい事業環境でしたが、当第1四半期は、原料ポジションが大幅に改善したため、厳しさが幾分和らぎました。原料ポジション改善の主な理由は、前第2四半期に主原料のとうもろこし価格が値下がりして、以降は安定的に推移したことや為替相場を反映した価格改定を行ったためであります。しかしながら、販売面においてはメーカー間の競争はさらに激化しており、厳しい状況は続いております。

このような状況のなか、当社は顧客の利益に貢献する差別化飼料の拡販や日本ハムグループ、伊藤忠商事グループとの資本業務提携を活かして売上拡大を図りました。また、連結子会社のみらい飼料株式会社を活用し、全国10工場の全体最適化による生産性向上やスケールメリットによるコストダウンで原価を低減するなど利益の改善に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高439億33百万円（前年同四半期比3.0%増）、営業利益17億11百万円（前年同四半期比205.8%増）、経常利益18億61百万円（前年同四半期比180.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益12億73百万円（前年同四半期比173.5%増）となりました。

売上高は、主力の飼料事業が前年同四半期を上回ったことなどにより、3.0%の増収となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費が増加したものの、売上総利益率の上昇などにより、205.8%の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業利益の増加を受けて173.5%の増益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(飼料)

売上高は、飼料販売量が前年同四半期とほぼ横ばいであったものの、値上げの影響で平均販売価格が若干上昇したため、前年同四半期比2.1%増の369億66百万円となりました。セグメント利益は、原料ポジションの改善やコストダウンによる利益率の改善などにより、前年同四半期比264.5%増の14億50百万円となりました。

(コンシューマー・プロダクツ)

売上高は、畜産物の販売量が減少したものの特殊卵の販売量が増加したため、前年同四半期比1.7%増の46億72百万円となりました。セグメント利益は、特殊卵の販売増がけん引し、前年同四半期比17.4%増の88百万円となりました。

(その他)

売上高は、前年同四半期比24.2%増の22億94百万円、セグメント利益は、前年同四半期比113.4%増の2億86百万円となりました。増収増益となった主な要因は、畜産用機器の販売台数が増加したためであります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ12億63百万円減少の729億54百万円となりました。流動資産は438億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億50百万円減少しました。これは主に原材料及び貯蔵品が15億36百万円増加したものの、現金及び預金が21億2百万円、その他の流動資産が12億86百万円減少したことによるものであります。固定資産は290億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ87百万円増加しました。これは主に有形固定資産が2億85百万円減少したものの、投資有価証券が4億39百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ25億86百万円減少の241億7百万円となりました。流動負債は174億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億92百万円減少しました。これは主に短期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が9億59百万円、未払法人税等が6億62百万円、その他の流動負債が5億76百万円減少したことによるものであります。固定負債は66億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億94百万円減少しました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ13億22百万円増加の488億47百万円となりました。これは主に利益剰余金が9億39百万円、その他有価証券評価差額金が3億13百万円増加したことによるものであります。総資産が減少して純資産が増加した結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.9ポイント上昇の66.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月2日に公表いたしました数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,531	4,428
受取手形及び売掛金	27,535	27,825
商品及び製品	2,195	2,490
仕掛品	679	634
原材料及び貯蔵品	5,438	6,975
その他	3,286	1,999
貸倒引当金	△446	△484
流動資産合計	45,220	43,869
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,481	6,447
機械装置及び運搬具(純額)	5,993	5,727
工具、器具及び備品(純額)	661	670
土地	8,529	8,520
リース資産(純額)	14	13
建設仮勘定	15	31
有形固定資産合計	21,695	21,410
無形固定資産	322	308
投資その他の資産		
投資有価証券	6,131	6,571
長期貸付金	38	1
退職給付に係る資産	4	4
その他	1,082	1,085
貸倒引当金	△277	△296
投資その他の資産合計	6,980	7,366
固定資産合計	28,998	29,085
資産合計	74,218	72,954

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,869	11,863
短期借入金	1,637	752
1年内返済予定の長期借入金	1,499	1,424
未払法人税等	1,177	515
賞与引当金	362	266
役員賞与引当金	91	—
その他	3,227	2,650
流動負債合計	19,863	17,471
固定負債		
長期借入金	3,911	3,565
債務保証損失引当金	19	20
退職給付に係る負債	612	608
資産除去債務	85	85
その他	2,201	2,355
固定負債合計	6,829	6,635
負債合計	26,693	24,107
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,736	4,736
資本剰余金	4,358	4,358
利益剰余金	36,123	37,062
自己株式	△34	△34
株主資本合計	45,183	46,123
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,863	2,176
繰延ヘッジ損益	△29	36
為替換算調整勘定	△19	△26
退職給付に係る調整累計額	△102	△92
その他の包括利益累計額合計	1,712	2,093
非支配株主持分	629	630
純資産合計	47,524	48,847
負債純資産合計	74,218	72,954

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年 6 月30日)
売上高	42,662	43,933
売上原価	39,032	39,099
売上総利益	3,630	4,834
販売費及び一般管理費	3,070	3,123
営業利益	559	1,711
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	85	106
持分法による投資利益	—	4
貸倒引当金戻入額	1	1
債務保証損失引当金戻入額	22	—
その他	40	48
営業外収益合計	149	162
営業外費用		
支払利息	13	8
持分法による投資損失	1	—
債務保証損失引当金繰入額	—	0
その他	30	4
営業外費用合計	45	12
経常利益	663	1,861
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	1	7
投資有価証券評価損	—	10
ゴルフ会員権評価損	2	—
特別損失合計	3	18
税金等調整前四半期純利益	660	1,843
法人税、住民税及び事業税	108	498
法人税等調整額	76	68
法人税等合計	184	567
四半期純利益	475	1,275
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	465	1,273

(四半期連結包括利益計算書)
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成28年 4 月 1 日 至 平成28年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年 6 月 30 日)
四半期純利益	475	1,275
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△235	313
繰延ヘッジ損益	2	66
為替換算調整勘定	△0	△7
退職給付に係る調整額	20	9
持分法適用会社に対する持分相当額	△8	△1
その他の包括利益合計	△220	380
四半期包括利益	254	1,656
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	244	1,654
非支配株主に係る四半期包括利益	9	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料	コンシューマー・ プロダクツ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	36,219	4,595	40,814	1,847	42,662	—	42,662
セグメント間の 内部売上高又は振替高	167	0	167	15	183	△183	—
計	36,386	4,595	40,982	1,863	42,845	△183	42,662
セグメント利益	397	75	473	134	607	52	660

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産用機器等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△256百万円、金融収支321百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料	コンシューマー・ プロダクツ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	36,966	4,672	41,639	2,294	43,933	—	43,933
セグメント間の 内部売上高又は振替高	161	0	161	19	180	△180	—
計	37,127	4,672	41,800	2,313	44,113	△180	43,933
セグメント利益	1,450	88	1,538	286	1,825	18	1,843

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産用機器等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△287百万円、金融収支350百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。